

指定管理者の管理運営に関する平成24年度評価票

所 管 課	観光振興課	
施 設 名 称	八代市日奈久観光交流施設 日奈久ゆめ倉庫	指定期間 3年
評 価 対 象 期 間	平成24年4月1日 ~ 平成25年3月31日	

I 評価結果

評価項目及び評価のポイント	配点	評価レベル	得点
1 当該公の施設の設置目的の達成に関する取組み	40		36
(1) サービス向上の実現に向けた具体的な取組み	30	5	30
①開館時間、休館日などの運営状況は適切であったか			
②自主事業は提案どおりに実施され、利用者の増加につながったか			
③各種広報媒体を活用して、自主事業又は施設の周知は図られたか			
④観光客等の休憩施設として、利用者の増加につながるサービス等は実施されたか			
⑤利用料の減免・免除は適切に行われたか。			
(2) 利用者満足度	10	3	6
①利用者アンケートを実施し、その結果が管理業務等に反映されたか			
②利用者からの苦情等に対する対応は適切であったか			
③要望及び苦情に対する改善策等は講じられたか			
④施設利用者への情報提供を適切に講じられたか			
[評価の理由] 施設利用者ついて、計画数値比3割増しの約15,000人が利用されたことは高く評価できる。特に自主事業は年10回開催され、利用者の増に結びついた。しかし、CS調査（顧客満足度調査）が実施されず、利用者の要望等が的確に把握できていない状況である。			
2 管理経費縮減に関する取組み	15		13
(1) 経費節減のための工夫と効率的な運営の仕組み	10	4	8
①経費削減のための十分な取組がなされ、その効果があったか			
②省エネルギー及び環境に配慮した取組は実施したか			
③適切な会計処理を行うため、マニュアル等を作成し、適切な経費の執行はされたか			
(2) 収入の増加	5	5	5
①効果的な施設利用に努め、収益の向上が図られたか			
[評価の理由] 経費削減に関しては、自主事業において、ポスター・チラシの自前作成や備品・消耗品の購入を最小限に抑えて実施する等、少ない経費で大きな効果が得られた。また、省エネの観点から空調設備の適切な温度管理等を行ったことにより、光熱費を大幅に削減できた。しかし、会計処理上のマニュアル等が未整備の状況であるため、今後の改善が必要と思われる。			

3	当該公の施設の管理を安定して行うために必要な取組み	20		12
	(1) 施設管理手法及び維持管理体制			
	①管理業務が確実に履行できる人員配置及び勤務体制であったか	10	3	6
	②管理業務を履行するにあたり、マニュアルの作成及び必要な研修は十分講じられていたか。			
	③施設設備の点検や備品の管理等は適切に実施されたか			
	(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など			
	①施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されたか	10	3	6
	②防火管理者の配置や緊急時の対応体制は十分であったか			
	③個人情報の管理等はマニュアル等を整備し適切に管理されていたか			
	【評価の理由】 施設の維持管理について、毎日の清掃及び月1回の定期清掃（業者委託）、年1回の空調設備の清掃点検は履行されていたが、消防設備の点検については未実施であるため、早急に改善が必要である。 危機管理体制については、本社のマニュアルはあるものの、その施設に即したマニュアルは未整備のため、改善が必要である。また、個人情報の管理についても同様である。			
4	その他の取組み	25		19
	(1) 市民に親しまれる施設にする為の取組み			
	①地域の団体と連携したイベントの開催は実現されたか	20	4	16
	(2) 地域雇用への配慮			
	①地元採用や地元業者への委託は、実現されたか	5	3	3
	【評価の理由】 地元イベントの実行委員会に参加し、イベントに幅広く活用されたことで、地元の方々に施設を知っていただくことができたと考えられる。その結果、地元団体の会議や個人の趣味講座などに幅広く利用され、イベントや自主事業を除く施設利用が1年間で359回あり、大変評価できる。			
合 計		100		80

【評価レベル】

評価レベル	乗 率	内 容	備 考
5	100%	良 い	目標(計画)を大幅に上回り、優れた管理運営がなされている
4	80%	↑	目標(計画)を上回る管理運営がなされている
3	60%	普 通	目標(計画)通り適性に管理運営がなされている
2	40%	↓	目標(計画)を下回る管理運営がなされている
1	20%		目標(計画)を大幅に下回る管理運営がなされている
0	0%	適切でない	不適切な管理運営がなされている

※合計得点が60点未満の場合は、改善指示書を通知する等の必要な措置を行う。

※合計得点が60点以上の場合であっても、重要な項目については、同様の措置を行う。